

<p>全国統一要求（抜粋）</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 常用単価1日4万円以上実現</li> <li>2. 碎石、砂利、砂、合材などの骨材運搬の収入も1日4万円以上に</li> <li>3. 過積載復活させるな</li> </ol>	 <p>建交労全国ダンプ部会</p>	<p>発行所 全日本建設交運一般労働組合 東京都新宿区百人町4-7-2 電話 03(3360)8021 毎月25日発行 1部 50円</p>
--	--	--

# 10月～11月秋の拡大月間 ダンプ・建設労働者を増やそう

## 組織建設

# 全ての仲間が拡大に決起し 単価引き上げを実現しよう

全ダンプ

全国の仲間のみなさん、10月～11月秋の組合員引き上げた分の単価はダンプ・建設労働者にきつ拡大月間が始まっています。今各地で公共・民間と支払われています。今こそ使用促進・職場闘争など組合の運動を前を問わず建設工事の発注が相次ぎ、ダンプを取り進ませることが求められています。その為にも強く巻く情勢が大きく変化しています。一方でダンプ進ませる組合が絶対必要です。全ての仲間が組織や建設労働者が足りない為、国は2年連続で積算単価の引き上げ措置をおこなっています。しかし、合員拡大に決起する事を心から呼びかけます。

今各地で震災復旧・復興対策、国土強靱化、オリンピックなどの影響を受けて、建設工事の発注が急増しています。ダンプの仕事も依然と比べて大幅に増えています。合材や骨材・碎石などにおいても価格引き上げと共にダンプの単価も改善されてきています。しかし、ダンプの場合は燃料

高騰が続いており、仕事が増えても重いコスト負担がついて回るため、充分な単価が支払われていないと言えませんが、また沖縄ダンプの仲間たちが昨年からの過積載根絶と単価改善に立ち上がり、専属先の生コン会社や生コン・建設業界団体への要請行動やマスクミヤ県民世論に働きかける闘

いを展開しました。その結果今年10月から生コン価格の引き上げを実現させ、ダンプ単価を大幅に引き上げる条件を作りました。多少時間はかかりましたが、労働組合への結集と仲間の団結なしには実現できませんでした。今後はダンプの運搬単価に反映させる闘いが必要になります。要求

今年7月3日に全国トラック協会の第38回ダンプカー部会が開かれ、「自家用タンブカ

## 自家用排除やめろ 東北運輸局へ要請

「東日本大震災に伴う略奪被災地復旧・復興分科会が立ち上げる」事になりました。被災地の復興に向けて、様々な団体が力を合わせることは重要です。しかし、自家用ダンプの排除を目的とした活動方針は、放置する事は出来ません。全ト協ダンプ部会の会長会社が青森県八戸市内であることから、東北ダンプブロックが、9月11日に東北運輸局交渉をおこないました。当局からの回答は、①国交省としても建交労の指摘を真摯に受け止める②全ト協に対して建交労の見解を伝え、再発防止に努めさせる③各運輸支局から対応する地域のトラ協には「自家用ダンプの排除は不当」であることを徹底する④全ト協ダンプ部会の幹部には個別に指導する等です。

**A**

建設29業種で働く人なら  
加入できます

けんせつ健康国保  
保険料は定額だから安心。補償内容も充実!

けんせつ労災保険  
建設業ひとり親方の労災保険は、コースを自由に選べます。

建退共(建設業退職金共済)  
大変有利な公的退職金制度に加入できます。

詳しくはこちらへ  
建設産業の労働組合  
建交労群馬県本部  
☎027-223-0007  
FAX.027-223-9966 〒371-0023 前橋市本町3-11-12

**B**

建設29業種で働く人なら  
加入できる保険です!

けんせつ健康国保  
保険料は定額だから安心。補償内容も充実!

けんせつ労災保険  
建設業ひとり親方の労災保険は、コースを自由に選べます。

建退共(建設業退職金共済)  
大変有利な公的退職金制度に加入できます。

詳しくはこちらへ  
建設産業の労働組合  
建交労群馬県本部  
☎027-223-0007  
FAX.027-223-9966 〒371-0023 前橋市本町3-11-12

建設・ダンプ労働者に加入を呼びかける群馬ダンプ支部作成のチラシです。



被災地で一生懸命に働く自家用ダンプ

「東日本大震災に伴う略奪被災地復旧・復興分科会が立ち上げる」事になりました。被災地の復興に向けて、様々な団体が力を合わせることは重要です。しかし、自家用ダンプの排除を目的とした活動方針は、放置する事は出来ません。全ト協ダンプ部会の会長会社が青森県八戸市内であることから、東北ダンプブロックが、9月11日に東北運輸局交渉をおこないました。当局からの回答は、①国交省としても建交労の指摘を真摯に受け止める②全ト協に対して建交労の見解を伝え、再発防止に努めさせる③各運輸支局から対応する地域のトラ協には「自家用ダンプの排除は不当」であることを徹底する④全ト協ダンプ部会の幹部には個別に指導する等です。





キャラバンで説明し、マルで記したところを枝払いしてもらいました。(静岡県富士宮市内)

# 誰でも参加できる 身近な取り組み

## 静岡ダンプ キャラバンで改善提言 みんなでおこなう活動

静岡ダンプ支部では、二〇一三年第十回全国ダンプキャラバンから毎年道路の改善提言を国や県に対して要求しています。組合員自らが大型ダンプで運行している道路の「枝払い、危険箇所」について情報を集めて、自ら発注当局の担当に写真も取り組める身近で実感できる組合の活動です。

静岡ダンプ支部では、二〇一三年の第十回全国ダンプキャラバンから国交省や静岡県に対して、国道や県道の道路改善提言をおこない、ダンプ街道の枝払いや舗装修繕などを実行させてきています。

ダンプキャラバンでの発注者側の「お役人用語の回答」ばかり聞かされては参加者も飽きてしまうため、単価・労働条件以外でみんなが取り組める要求は何があるかを執行委員会が議論し、道路が職場であるダンプの視点で考えてみたのが「道路改善の提言活動」です。

ダンプ街道で大型車どうしがスライドする際に、「道路脇の樹木の枝が伸びていて、ミラーを割ったなど何とかならないのか」という身近な意見が出たので、道路管理者でもある発注者に枝を切らせようとしたのが始まりでした。最初道路のどこの樹木が伸びているのかを組合に情報提供してもらい、写真を撮影し、地図落としをして、キャラバン当日に提案者が参加して、その資料を元に説明すると、意外にも発注者からは「すぐに切ります」など分か



支部結成40周年を迎え、要求前進に向けてさらに奮闘します。(10月5日大阪府茨木市内)

りやすい回答が返ってきたので、参加者が自ら要求説明したことが実現できたと好評となりました。

広範囲に説明が必要な場合には、キャラバン当日以後に、発注者の担当部局と現地調査として、組合員が現地で説明することもしてきました。たかが、枝払いといえども、要求を自分たちで考え、作り、説明をして、要求を勝ち取るという要求闘争をおこなうことに意義があるものと言えます。枝払いだけでなく、道路のデコボコを修繕させたりすれば、運が良ければ合材の仲間の仕事確保にもつながり、毎年の提言活動が継続してきています。(さすがに、舗装修繕は予算が必要なこともあり、すぐというわけにはいきませんが、優先順位で有利になることも事実です) また、枝払いをした後、「組合が切らせてくれた」と評判になり、組合の活動の広報にもなっています。静岡のような地域であれば、樹木の枝払いなどいくらでもあると思われれます。大型車の視点での道路改善提言はどの支部でも実施できます。

静岡ダンプ支部では引き続き取り組みを継続します。

### 支部結成40周年 要求闘争に取り組もう

関西ダンプ支部は、10月5日(日)、茨木市クリエイトセンター1303号室で組合員23人が出席し、第41回定期大会を開催しました。

今年で結成40年を迎える記念の大会になります。

1年間の活動報告では、14春闘で高槻砕石分会が月間20万円保障制度を協定化しました。また砕石会社の専属車だった組合員Wさんは、約25年



単価改善・使用促進闘争で前進し、拡大目標200名を実現します。(9月28日兵庫県三木市内)

### 拡大目標200名 使用促進闘争で前進

前に建退共制度の活用を会社側に要求し、証紙給付(二〇〇円/日)を実現させました。そして昨年末に退職金三三〇万円以上が支給され、ダンプ持ち労働者として全国初の退職金制度を実感することができました。議案の経過報告、決算報告共に承認され、運動方針案、予算案についても全会一致で決定されました。

役員選挙は、山本委員長への交代をはじめ、各分会内の役員変更が有りましたが、全員が信任されました。

仲間の切実な要求である職場闘争、使用促進闘争、適正な企業組合運営をはじめ、組織拡大・強化を柱に支部財政確立のために奮闘する運動方針が確立されました。

- 役員体制**
- |       |       |
|-------|-------|
| 執行委員長 | 山本 敦雄 |
| 副委員長  | 池辺 保明 |
| 書記長   | 前村 和弘 |
- 
- |       |       |
|-------|-------|
| 執行委員長 | 今村 信義 |
| 副委員長  | 島脇 信次 |
| 書記長   | 江田 正  |
| 同     | 斉藤 博志 |
| 同     | 奥平 克樹 |